

共に学ぶ



学校へ行こう

幸田中

校長 権田 幹夫

全校生徒数 508人

男子：243人 女子：265人

問合せ ☎62-0043

幸田中学校は本年度、愛知県教育委員会から「自分づくり・仲間づくり推進事業」の委嘱を受けました。その取り組みの一つとして、11月26日(土)に「道徳授業公開」と「自分づくり・仲間づくりのつどい」を開催しました。

道徳の授業公開

小学級、一斉に道徳の授業を行い、保護者のかたがたに見ていただく取り組みは、3年目を迎えます。

心身の成長の著しい我が子。特に心の面での成長は分かりにくく、どのような感じ方、考え方をしているかと疑問に思うことがあります。そういう時期だからこそ道徳の授業参観は有り難いと思います。保護者の感想より

この様な保護者のかたの感想と各学級で使った資料と合わせて

「学校と家庭を結ぶ資料集」として全家庭に配布しています。道徳の授業をきっかけに家族で心のありようについて考える機会を作ってもらえたらと願っています。



自分づくり・仲間づくりのつどい「伝えたい思い」の発表

親から子へ(一昨年度)
「うるさいな」言われて結構。
あなたは私たちの大切な子ども。
無関心ではいられません。
子から親へ(昨年度)

これからも大きな壁に突きあたって苦しいこともあるだろう。そんなとき、そっと背中を押してほしい。

地域から幸中生へ(今年度)

悩み事があったら友達だけじゃなく、大人にも相談してほしい。私達だっかっては中学生だったのだ。
「伝えたい思い」第3弾として、

今年度は地域のかたから幸中生へのメッセージを募集しました。73のメッセージが届き、選考された8作品をこの日、発表しました。そのうちの5作品をカードにして、1作品を懸垂幕にしました。寄せられた作品から、地域のかたがたが幸中生を温かく見守ってくださっていることを強く感じました。



パネルディスカッション

地域のかたからの「伝えたい思い」をもとに、生徒、卒業生、保護者、地域のかたの代表4人のパネルリストと、全校生徒、保護者が意見を交わしました。

パネルのかたがたは年齢、立場が違い、それぞれの意見を率直に語っていただきました。パネルリストのなごやかな語りかけに会場からの意見も出て、とても有意義な会になりました。

画伯登場

深溝小学校



6年 日高 茜さん
先生から 走り幅跳びで少しでも遠くへ着地しようという様子がよく伝わってきます。飛び散る砂や、顔を丁寧に彫り、茜さんが必死であることが感じられます。



ズザー！自己新記録【版画】



3年 田村 花来さん
先生から 笛をふくときの目線や指の形などがいいですね。笛の細かい部分や髪の毛一本一本も丁寧に仕上げられています。



笛をふくわたし【版画】



すずき ただお
鈴木 忠夫さん
(岩堀区)

皆さんに喜んでもらう福を授けるといいう気持ちで演じてほしい

鈴木さんは、中央小学校でクラブ活動の時間に三河万歳を指導しています。

「中央小学校では、20年以上前から三河万歳をやっています。今年は16人の子どもたちとともに、楽しく演じています。」鈴木さんは、年間を通してどのような流れで指導を行っているのか話してくれました。「まずは万歳の歌の歌詞の読み合わせをします。あまりなじみのない言葉が多いので、これを覚えるだけでもだいたい3か月



くらいかかりますね。次につづみのたたき方を教えます。全体を通して演じるようになるのは11月くらいになりますね」

次に鈴木さんは三河万歳の難しさ、楽しさについて話してくれました。

「踊りとともに歌を合わせるのが難しいですね。それに、子どもたちには、つづみが意外に重いと感ずるのではないのでしょうか。長時間つづみを片手で支えているのはきついなと思います。でも、子どもたちがみんなの前で笑顔で元気よく演じられたときは、私もうれしいし、子どもたちもそうだと思います。今年は、万博会場でも三河万歳を演



じたのですが、とても楽しそうに演じてくれたので、よかったですと思いました」最後に鈴木さんは、三河万歳をことういう気持ちで演じてほしいそうです。「三河万歳は、皆さんに喜んでもらう、福を授けるという意味で作られたものです。だから、演じるときはそういう気持ちをもって演じてほしいですね。そして、この学校から育った子が、将来三河万歳を演じて、後世に残していければよいと思っています。三河万歳のホームページもあるの、ぜひ見てください」三河万歳のホームページ <http://www.skaitai.ne.jp/bigbear/mikawamanzai/>

町民会館・図書館・町民プール
ハッピネス情報
http://www.happiness.kota.aichi.jp

ハッピネス・ヒル・幸田
ホームページ

図書館からブックスタートのお知らせです
～赤ちゃんが会う初めての絵本～



すくすく育つ赤ちゃん。温かい家族に見守られ、言葉や心を育てていきます。そこで赤ちゃんと一緒に絵本を開いてみませんか。そう、絵本の読み聞かせです。お膝にのってきく、パパやママのやさしい声。大人にとっても、心安らぐひとときです。図書館では、定期的に絵本の読み聞かせを行っています。おすすめの本もありますので、是非ご来館をお待ちしております。

この本読みました

『ぐりとぐらとくるりくら』



中川李枝子 / 文 山脇百合子 / 絵
福音館書店



荻谷小2年
ないとう さちの
内藤 祥乃さん

てながうさぎはいいなと思いました。たかいところにもすぐとどくし、くもにもてがとどいてくもにものれて、わたしはすごくゆかいだと思いました。わたしもてながうさぎになってそらをとびまわってみたいと思っています。

今月の
休館日
(1/16-2/15)

町民会館 (☎63-1111) 1/16(月)、1/23(月)、1/30(月)、2/6(月)、2/13(月)
図書館 (☎63-0001) 1/16(月)、1/23(月)、1/30(月)、1/31(火)、2/6(月)、2/13(月)
町民プール (☎56-8111) 1/16(月)、1/23(月)、1/30(月)、2/6(月)、2/13(月)